

「みんなの建設業☆就職フェスタ」を開催しました

当会は、2015年3月20日(金)、一般社団法人東京建設業協会と共催で、建設業界へ就職を目指す学生を対象とした合同企業説明会「みんなの建設業☆就職フェスタ」を開催しました。

両会の会員各社84社が出展し、2016年3月卒業予定の学生約400名が参加する盛況ぶりでした。



■就職活動の動向を理解する

「みんなの建設業☆就職フェスタ」の第一部では、株式会社マイナビの編集長である三上隆次氏と、日本マルチメディア・エクイップメント株式会社の代表取締役である高田守康氏による講演会が行われました。三上氏は「2016就活の動向について」と題し、最新の就職動向、今後各社で行われる筆記試験や面接の傾向と注意点について解説しました。高田氏は「建設業の現状と今後について」と題し、建設のしごと建築編・土木編に分けて講義を行い、分りやすくまとめられたパワーポイントで説明。建設業を知らない人でも分かるよ

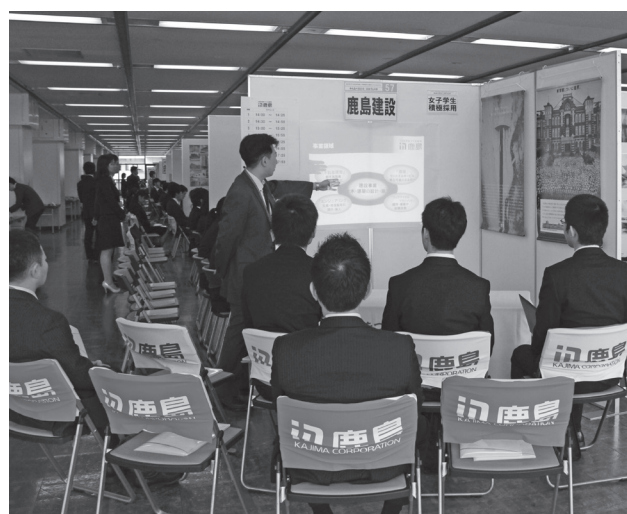
うな講義に加えて、都内の再開発事業が進み、建設業の動きが加速している現状などについて解説しました。

■幅広く建設会社と触れ合う

第二部では「出会いの3社」という方法で合同企業説明会が行われました。まず初めに、入場時に配布される「出会いのカード」で規模や採用数の異なる3社が指定されます。これは、様々な会社を先入観なく見てもらおうと設けています。4社目以降は自由に訪問することができ、さらに広く建設業で働く魅力を理解できるようになっています。



各社工夫を凝らした説明が行われた



■凝縮した25分間

参加した会員各社は、短い時間のなかで自社の特徴をまとめたPR映像やパンフレットを配布し、参加学生に魅力をアピール。女性社員が説明することで、より女子学生に親しみをもちてもらおうとするなど、企業もそれぞれ工夫を凝らした説明を行い、学生も熱心に耳を傾けていました。学生からは多くの質問が飛び交い、建設業界のことを深く理解してもらえる説明会でした。

